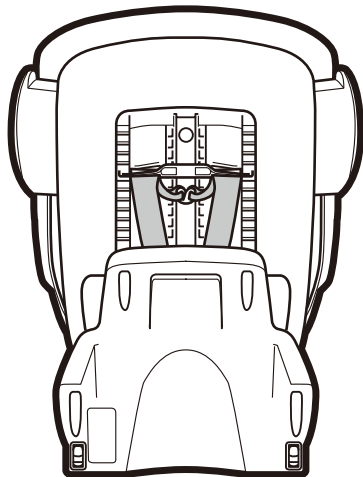


## クレイドル・オーカ クルターンプライムⅡ



企画・販売



株式会社シーエー産商

本社 〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51  
<http://www.ca-sansho.co.jp/>

お客様相談窓口

●本製品に関するお問い合わせ(月曜日～金曜日※弊社休日は除く)

☎0120-034-017

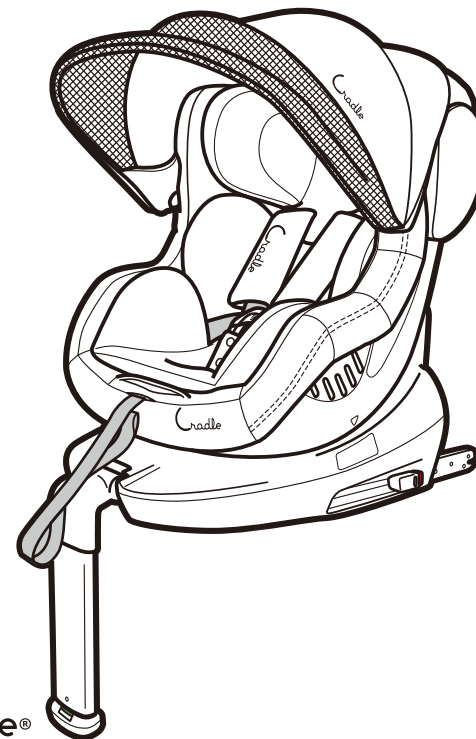
受付時間/AM10:00～12:00・PM1:00～5:00

CR6600-2021-09

## クレイドル・オーカ クルターンプライムⅡ

### 取扱説明書/保証書

ご使用になる前に必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき、  
十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しくご使用ください。



ECE R44/04  
0-18kg Y  
E1  
04301364  
B1+D  
Semi-Universal ISOFIX  
BBC-A73

Cradle®

※本書に使用しているイラストは、取り扱い方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

シートを傷めるおそれがあるため、**本革シートの車両**はそのまま取り付けしないで  
ください。取り付ける場合は、保護シート等を敷いてからお取り付けください。(別売)

# ご使用になる前に

## 本装置について

- 本装置は、ご使用いただける目安として体重:2.5kg~18kg(身長:約60~100cm)までのお子様に適応するものです。
- 本装置は、自動車事故等の際に、お子様の傷害を緩和することを目的としてつくられた、年少者用補助乗車装置です。ただし、必ずしも事故からお子様を無傷で守るものではありません。『取扱説明書』に従い、確実な取り付けとご使用する時は必ず保護者の方が同乗し、安全運転をお願いします。
- 本装置は、安全規格(ECE R44/04)に認可されたISOFIX型チャイルドシートです。本装置は、ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席に取り付けることができます。
- ご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。  
※必ず車両の「取扱説明書」をご確認のうえご使用ください。

<b>目次</b>	●ご使用になる前に	本装置について..... 1 ご利用にあたって..... 2 ご使用いただけるお子様の目安..... 2 ISOFIX+レッグサポートで取り付けできる座席..... 3 ISOFIX+レッグサポートで取り付けできない座席..... 4 安全にご使用いただくために..... 5
	●各部の名称	9
	●各部の使い方	バックル・タングの使い方.....11 リクライニングの調節.....12 肩ベルトの長さ調節.....13 ヘッドサポート・肩ベルトの位置調節.....14 回転レバーの使い方.....15 インナークッション/サンシェードの使い方.....16 ISOFIXの使い方.....17 レッグサポートの使い方.....18
	●お子様を乗せる前に	取り付け方法.....19
	●お子様の乗せ方・お子様の降ろし方	.....23
	●お手入れのしかた	カバー・パッド類の取り外し方.....25 カバー・パッド類の取り付け方.....27
	●各部のお手入れ	.....29
	●保証規定/保証書	.....30

## ご利用にあたって

### ●本書を読んでいただくためのポイントマークについて...

下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。



**警告**

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがある事を記載しています。



**注意**

安全のため、ご注意ください。いただきたい事を記載しています。

**補足**

より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいただきたい事を記載しています。

**X** 図に表示している行為の禁止を示しています。

## ご使用いただけるお子様の目安

- 本装置は、お子様の年齢や体重により取り付け方が異なりますので、ご使用前にお子様にあった取り付け方を確認し、ご使用ください。

### ベビーシート

〈グループ0+〉

〈適応体重〉

**2.5kg以上13kg未満**

〈年齢の目安〉**新生児~1歳頃**  
〈身長の目安〉**60~80cm未満**

### チャイルドシート

〈グループ1〉

〈適応体重〉

**9kg以上18kg以下**

〈年齢の目安〉**1歳頃~4歳頃**  
〈身長の目安〉**75~100cm以下**

車両の進行方向に対し  
**必ず後ろ向き**  
で  
使用します。



車両の進行方向に対し  
**必ず前向き**  
で  
使用します。



**警告**

お子様の体重が9kgを超えるまで、前向きではご使用いただけません。また、決して横向きや後ろ向きの座席には取り付けないでください。座らせた際に、頭頂部が本装置から出るお子様はご使用いただけません。

**補足**

「年齢・身長の目安」は、あくまでも「目安」です。体重条件を満たしていないお子様はご使用いただけません。

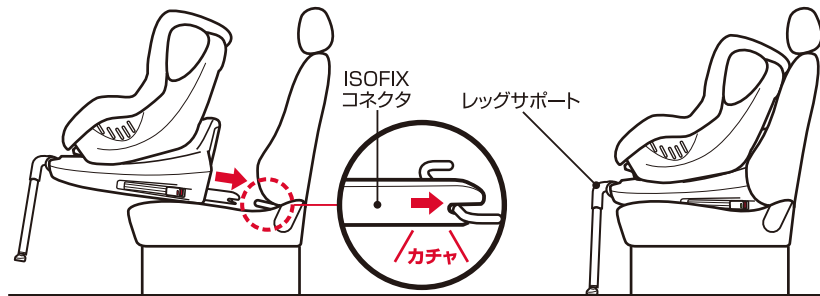
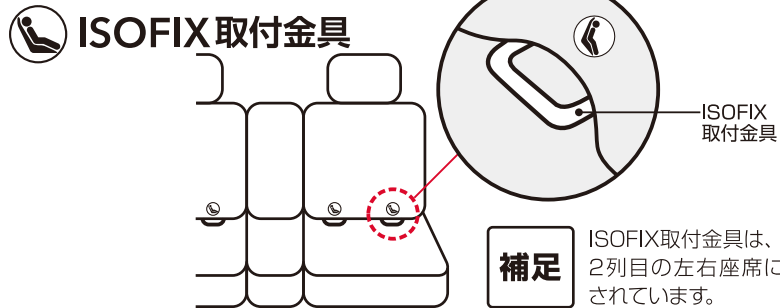
## ご使用になる前に

### ISOFIX+レッグサポートで取り付けできる座席

- 前向きに「ISOFIX取付金具」が装備されている座席です。

「ISOFIX取付金具」は、ISOFIXチャイルドシートを取り付けるために、座席の背もたれと座席の間に装備されている固定金具です。

※ご不明な場合は車両の『取扱説明書』をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。



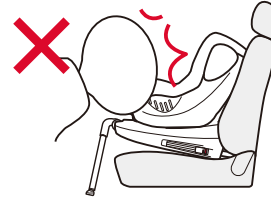
ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席の車両に取り付けることができます。

体 重	質量 グループ	カテゴリー	サイズ等級	固定具
2.5kg以上13kg未満	0+	セミユニバーサル (準汎用)型	D	ISO/R2
9kg以上18kg以下	1	セミユニバーサル (準汎用)型	B1	ISO/F2X

### ISOFIX+レッグサポートで取り付けできない座席

- 「ISOFIX取付金具」が装備されていない座席。
- 「ISOFIX取付金具」が装備されていても車両の座席が下図に該当する場合は、本装置を取り付けることができません。取り付けした場合に事故等で、お子様や同乗者の方が、死亡・重大な傷害および損害を負うおそれがあります。

- エアバッグが装備されている座席。  
※サイドエアバッグのみの場合はご使用いただけます。



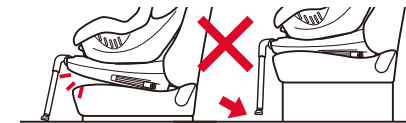
- レッグサポートが接地するフロアに、座席のスライドレールや床下収納スペースがある座席。



- 極端なバケットシート。  
座面・背面が極端に凹んだ座席、座面の凹凸が大きく、取り付けたときに不安定になる座席。

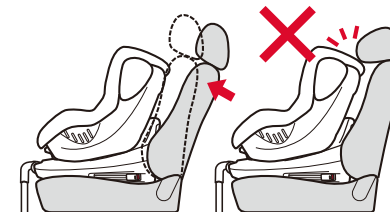
- 運転操作・視界の妨げになる座席。
- 緊急時、同乗者が脱出する際に妨げになる座席。

- フロアに対して座席が低すぎたり、フロアの形状によりレッグサポートが正しく取り付けできない座席。

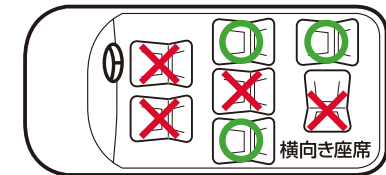


- 座席と本装置との間に大きな隙間ができる座席、または車両のヘッドレストと本装置が干渉して固定が不安定になる座席。

※座席の背もたれを起こしたり、ヘッドレストを上下に調節したり外すことで、取り付けができる場合があります。



- 助手席には決して取り付けないでください。また、進行方向に対して横向きや後ろ向きの座席。



○取り付け可能 ×取り付け不可

- 本革シート、レザーシートの座席。  
※シートを傷めるおそれがあるため、そのまま本装置を取り付けしないでください。取り付けの場合は、必ず保護シート(別売)等を敷いてからお取り付けください。

# 安全にご使用いただくために

## 警告

記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

### 本装置は、安全な後部座席に取り付けてご使用ください。

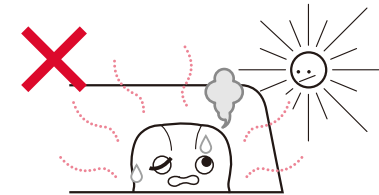
- ※安全上、前座席にはご使用いただけません。
- ※お子様の体重が9kgを超えるまで、前向きではご使用いただけません。

- 本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。
- 車両座席の種類・形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。
- 本装置のベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
- お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせて、適切な位置で拘束されるようにしてください。
- お子様がバックルボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように時々ロック部分の確認をしてください。
- 衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損のおそれがありますので使用しないでください。
- 拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・付属金具等を外して使用しないでください。(インナークッションを除く)
- 走行中にお子様の乗せ降ろし(乗り降り)や、本装置のリクライニングや回転等の操作は絶対にしないでください。
- レッグサポートを収納した状態で使用しないでください。衝撃時に機能が発揮できません。必ず高さを調節してからご使用ください。
- 回転・リクライニングのロックがされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。

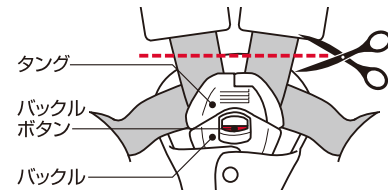


5

- エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。
- 本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になる場合があります。



- ※サイドエアバッグのみの場合は、ご使用できます。
- お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
- 本装置を取り付けた後に、車両の座席の移動や本装置の調節をしないでください。固定が緩むおそれがあります。
- 緊急時に脱出の妨げになる座席には取り付けしないでください。(例:片側スライドドアのドア側座席など)
- 緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押し、タンクがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切って、お子様を降ろしてください。
- お子様の負担を考え、1時間以上連続して使用しないでください。
- ISOFIX・レッグサポートがロックされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。



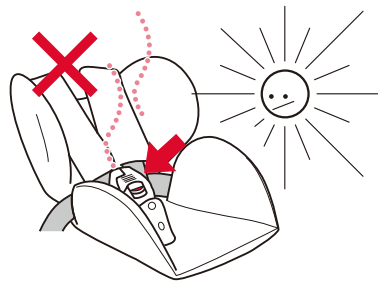
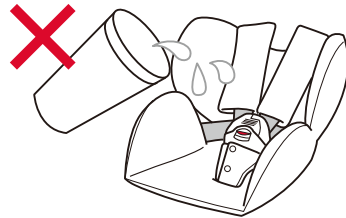
6

## 安全にご使用いただくために

### ⚠ 注意

記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

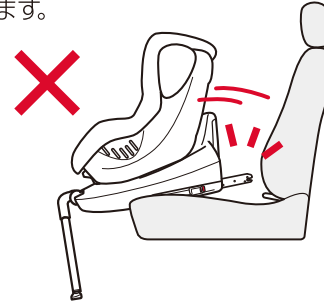
- 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
  - 走行や運転操作の支障になる座席には取り付けしないでください。
  - お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。
  - 本装置を取り付ける座席には、マット類など何も置かないでください（本革シートなどのシートを保護するためのマットは除く）。座面がぐらついてしっかり取り付けられません。また衝突した際、本装置の性能が十分発揮されません。
  - 本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部等に触れて、熱くなっていないかを確認してください。
- 本装置を取り付ける際に、車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。
  - 本装置のベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。
  - 本装置のバックルや可動部分に、水やジュース等をかけないでください。ゴミなどが入った場合はしっかり取り除いてください。部品の故障につながります。



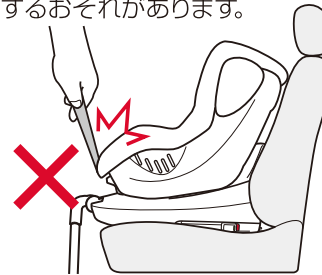
- 車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあり危険です。
- ホコリの多い場所に放置したり使用すると、ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。
- お子様に本装置の取り付けや、操作をさせないでください。

7

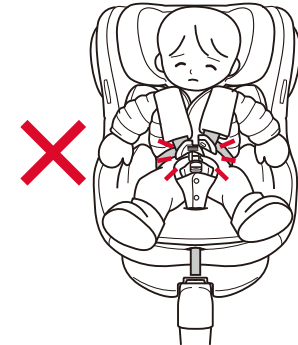
- 本装置に重いものを載せないでください。
- パッド類など本装置の部品が破損した状態で使用しないでください。
- 本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずISOFIXコネクタで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。



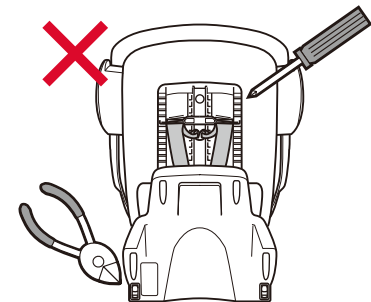
- 肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。



- 極端な厚着や防寒具の上から本装置のベルトを装着すると、ベルトが緩むおそれがあります。お子様にベルトを装着した上から寒さ対策をしてください。



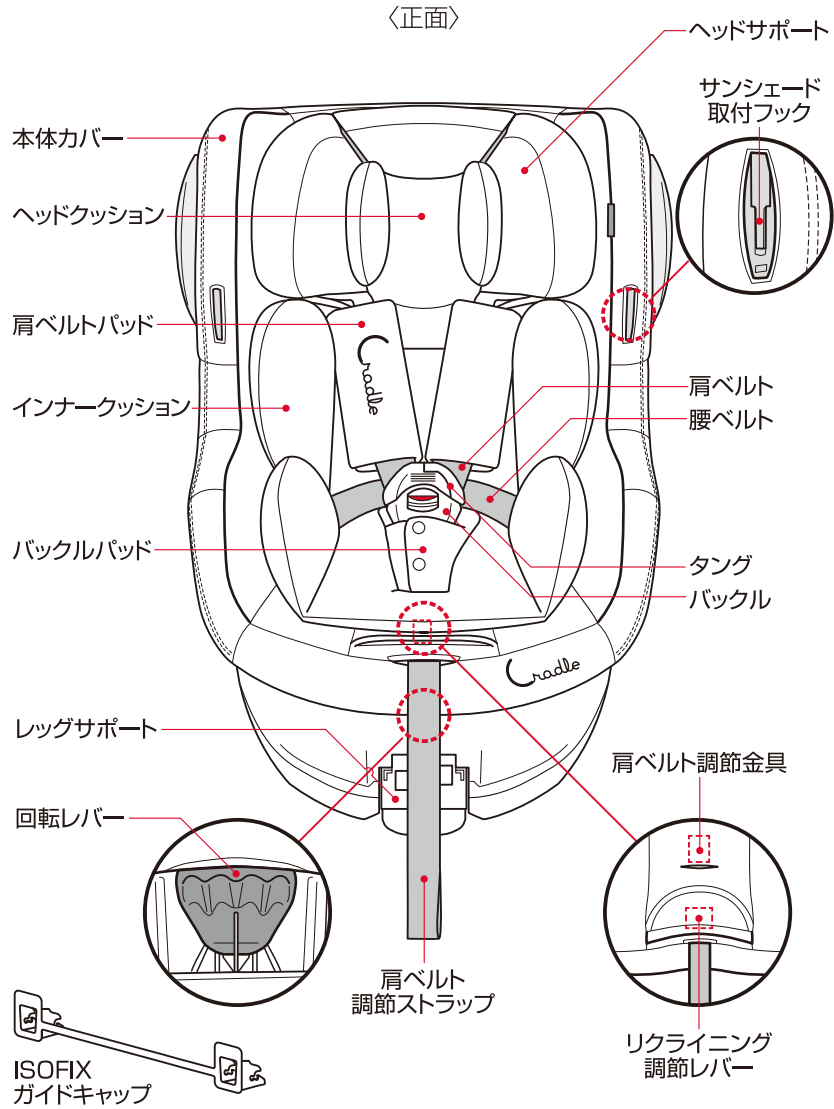
- 本体カバーやパッド・クッション類のお手入れに、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- 改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。



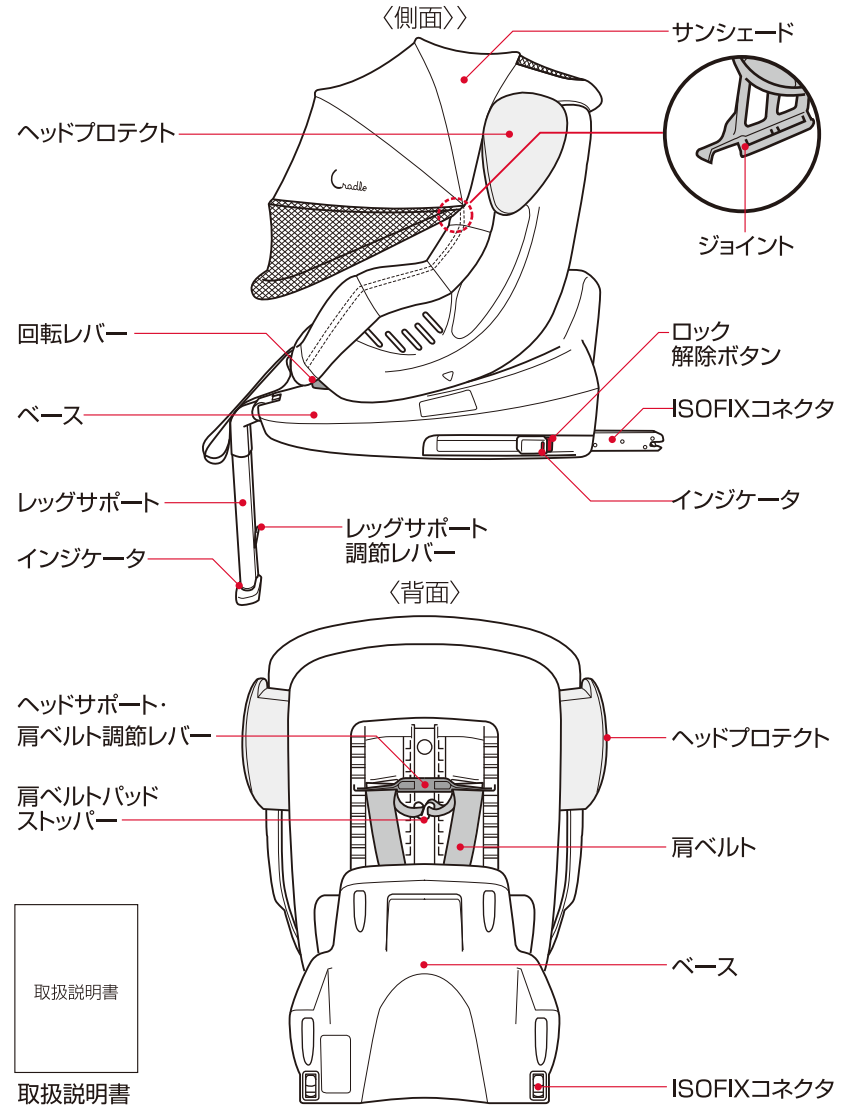
8



# 各部の名称



9



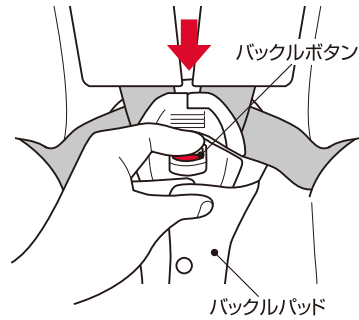
10

# 各部の使い方

## バックル・タングの使い方

1

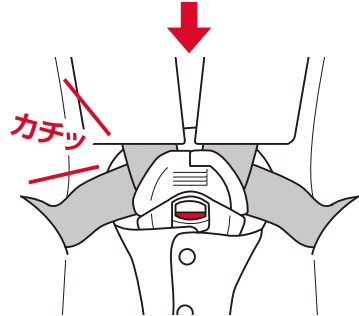
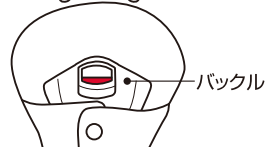
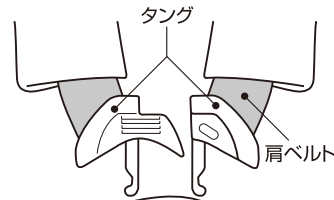
バックルパッドを引き下げ、バックルボタン(赤いボタン)を下に押し、タングをバックルから解除し、お子様が座れるようにタングを左右に開き、バックルを前に倒します。



2

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトを掛け、タングを合わせます。

タングをバックルに、「カチッ」と音がするまで確実に差し込み、バックルパッドを引き上げます。



**警告** バックルとタングをセットした際は、「カチッ」と音がしたことを確認してください。



**注意** タングの接合部に強い力を加えないでください。破損するおそれがあります。バックルに片方のタングのみを差し込まないでください。タングが抜けなくなる場合があります。



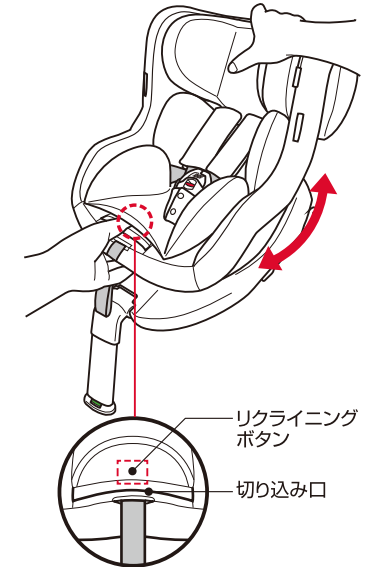
**補足** バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

## リクライニングの調節

リクライニングボタンをしっかりと押しながら、本体をスライドさせてリクライニングすることができます。

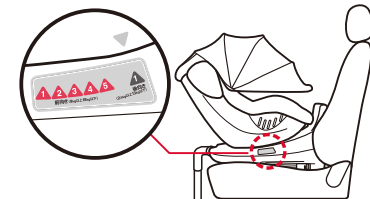
リクライニングボタンを離して、本体をロックしてください。

※右図のように本体上部を押さえながら操作すると、スムーズにリクライニングします。リクライニングボタンが押しづらい場合は、切り込み口から指を入れ、リクライニングボタンを直接押してください。



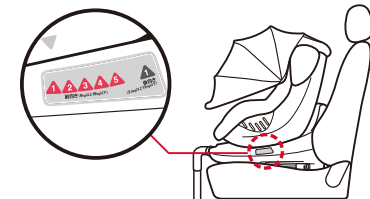
〈後ろ向き〉

▲(青色)の位置にリクライニングさせてご使用ください。



〈前向き〉

▲1~▲5(赤色)の位置にリクライニングさせてご使用ください。



**警告** 本体を揺すって、ロックされていることを確認してください。確実にロックされていない状態では、決して使用しないでください。



**注意** リクライニングさせる時にお子様が手や指などを挟まないように注意してください。走行中にリクライニング操作はしないでください。

## 各部の使い方

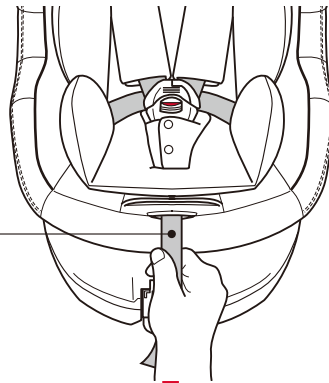
### 肩ベルトの長さ調節

1

肩ベルトの調節は、肩ベルト調節ストラップを引くと締まり、切り込み口から指を入れ、肩ベルト調節金具を押しながら左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)のみを持って手前に引くと緩めます。

肩ベルト  
調節ストラップ

〈緩める〉



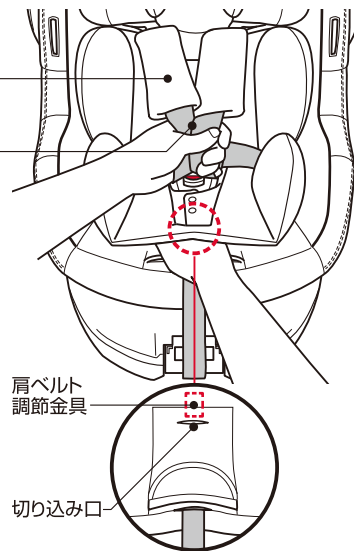
2

肩ベルトの位置調節(右頁)ができましたら、肩ベルト調節ストラップを引っ張り、肩ベルトを締めて、お子様を拘束します。

〈締める〉

肩ベルトパッド

肩ベルト



**注意**

左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

**補足**

調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

### ヘッドサポート・肩ベルトの位置調節

●調節する時は、肩ベルトを緩めてからおこなってください。

#### ヘッドサポート(肩ベルトと連動)の高さ調節の目安・調節方法

〈後ろ向きでご使用の場合〉

肩ベルトの出口がお子様の肩よりやや低い位置になるように、高さを調節します。

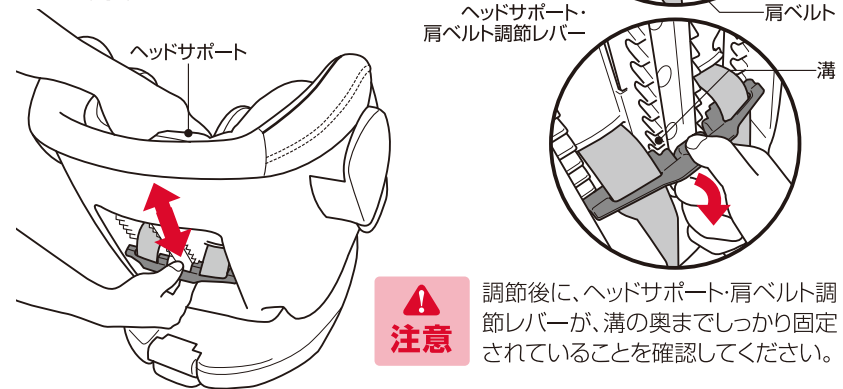
〈前向きでご使用の場合〉

肩ベルトの出口がお子様の肩の高さと同じか、やや高い位置になるように高さを調節します。



〈調節方法〉

本体を後ろ向きに回転させます。(P15参照) 肩ベルトを緩めてください。本体の背面にあるヘッドサポート・肩ベルト調節レバーを、後方に引いて溝から外し、ヘッドサポートを持ちながら、同時に上下させて調節をしてください。



**注意**

調節後に、ヘッドサポート・肩ベルト調節レバーが、溝の奥までしっかり固定されていることを確認してください。



## 各部の使い方

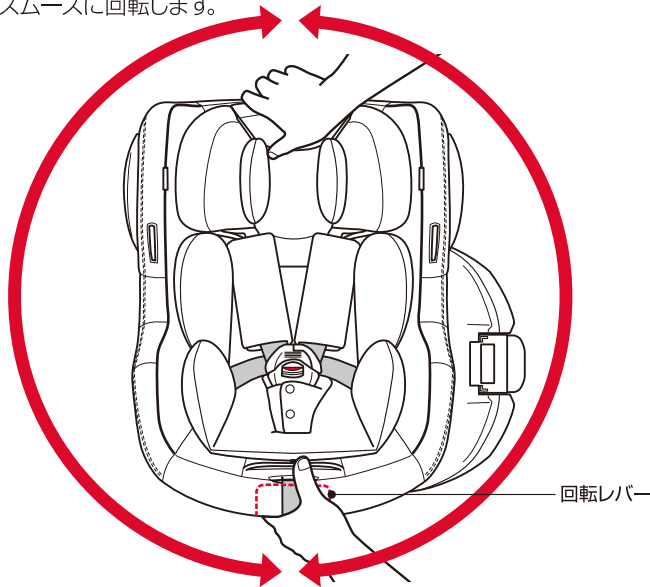
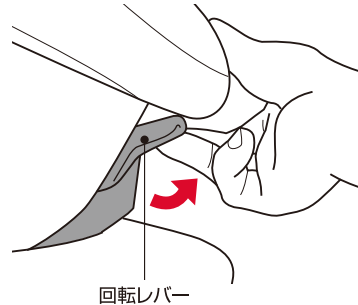
### 回転レバーの使い方

本体正面の下部にある回転レバーを引き上げると、左右どちら側にも回転させることができます。

回転レバーを離すと、本体はロックされます。

※横向きにしたままで絶対に走行しないでください。

※下図のように本体上部を押さえながら操作すると、スムーズに回転します。



**警告**

本装置のシート部を横向きにしたままで絶対に走行しないでください。本来の機能を果たさずたいへん危険です。

※お子様の乗せ降ろしのときのみ横向きにしてください。



**注意**

回転させる時に、お子様が手や指などを挟まないように注意してください。走行中に回転操作はしないでください。

### インナークッションの使い方

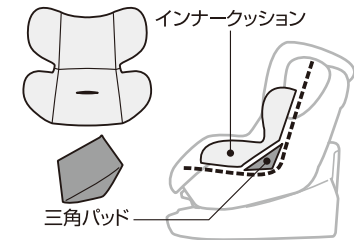
●インナークッションは、リバーシブルタイプになっています。

7kg未満のお子様は、インナークッションを取り付けて使用してください。

インナークッションを取り外してよい条件は、7kg以上(6ヶ月頃)で腰と首がすわっていること。

ベルトがきつい場合は、インナークッションの裏側にある三角パッドを抜いてください。(お子様の位置が下がり、ベルトにゆとりができます。)

表 / ニット生地	… 柔らかい肌触りです
裏 / メッシュ生地	… 通気性に優れています



### サンシェードの使い方

サンシェードのジョイントとサンシェード取付フックの溝を合わせ、ジョイントをまっすぐ下側に差し込んで固定します。

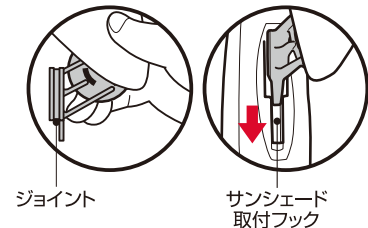
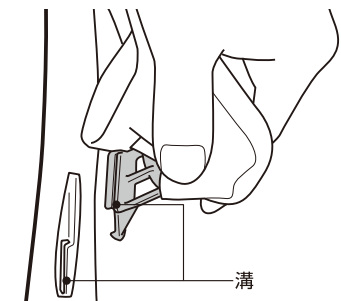
※差し込む際、誤った取り付けをするとサンシェードが外れやすくなります。

**補足**

サンシェードを取り付けるときは、サンシェードを広げた状態で作業をすると楽に取り付けできます。

**注意**

本装置のヘッドサポートからお子様の頭頂部が出る場合は、ご使用いただけません。走行時は、窓を開けてのご使用はしないでください。サンシェードが動くなどして、お子様がケガをするおそれがあります。



## 各部の使い方

### ISOFIXの使い方

ISOFIX解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタをベースの後方に目一杯引き出してください。

ISOFIX取付金具に、ISOFIXコネクタが「カチャ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※インジケータが赤色から緑色に変わります。

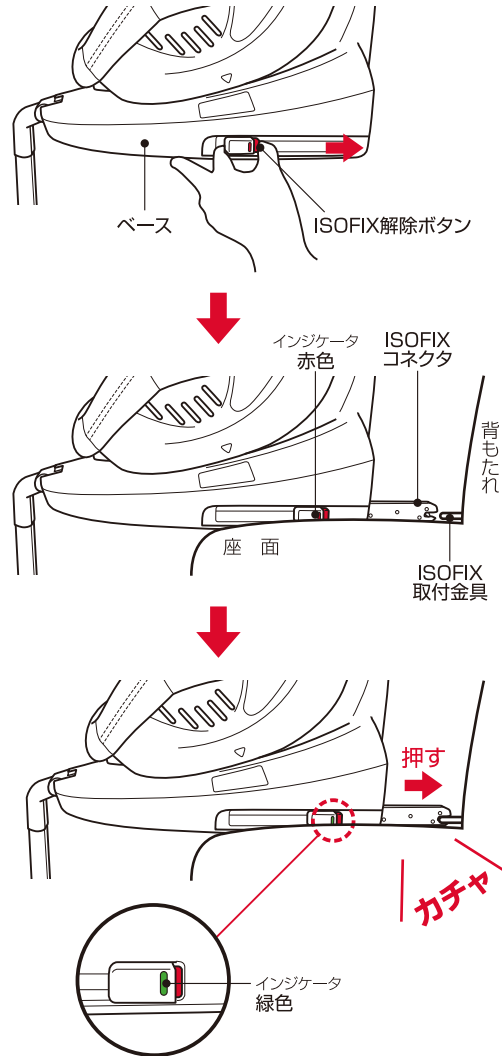
さらに、本装置と車両のシートとの間に隙間がなくなるまで押し込んでください。

確実にロックされているか、本体を前後に揺すって確認してください。

ISOFIXロック解除ボタンを押すと、ロックが解除されます。

※インジケータが緑色から赤色に変わります。

※ロックが解除されにくい場合は、本体を車両のシートに強く押しながらロックを解除してください。



17

### レッグサポートの使い方

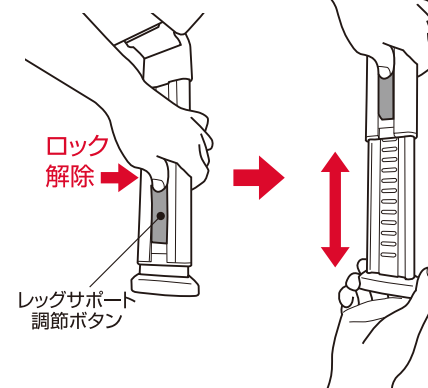
本装置を横に寝かせ、ベースの底面に収納されたレッグサポートをベースの手前に引き出します。(右図)

レッグサポート調節ボタンを押してロックを解除し、レッグサポートを上下させて調節します。

車両のフロアにしっかりと接地していることを確認してください。

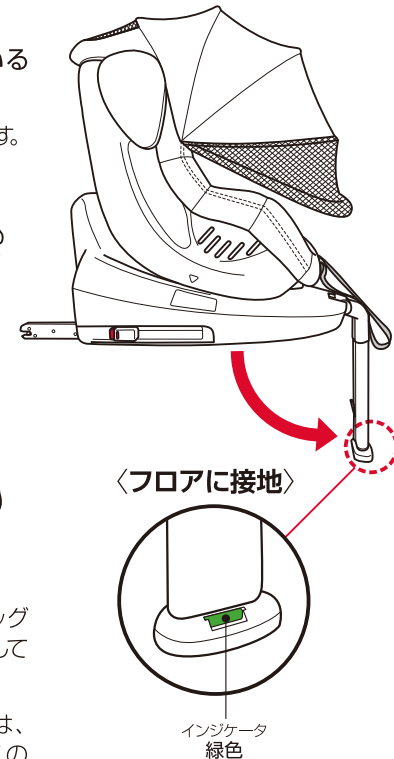
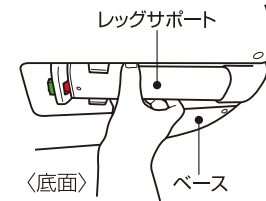
※インジケータが赤色から緑色に変わります。

〈高さの調節〉



**警告** フロアに接地しない状態、レッグサポートを収納した状態で、決して使用しないでください。

**補足** レッグサポートを収納する際は、最も短い状態にしてからベースの底面に収納してください。



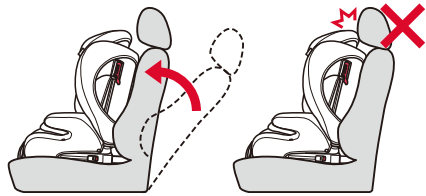
18

# お子様を乗せる前に

## 取り付け方法

### ●取り付け作業前にスペースの確保

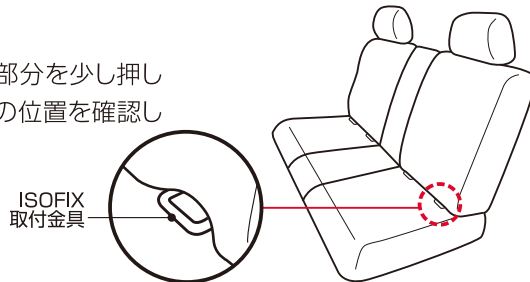
後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



**注意** 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。

### 1

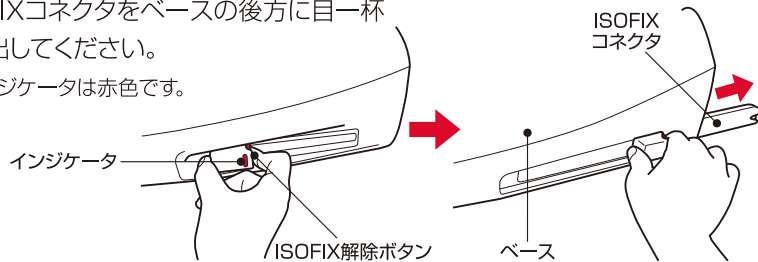
車両の座席の背もたれの部分を少し押し上げて、ISOFIX取付金具の位置を確認してください。



### 2

ISOFIX解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタをベースの後方に目一杯引き出してください。

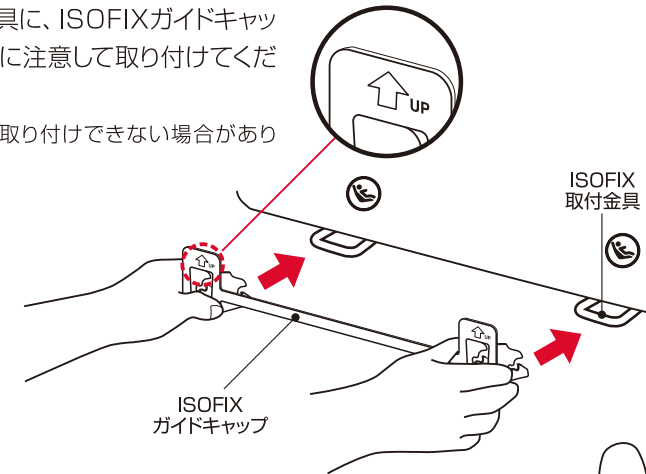
※インジケータは赤色です。



### 3

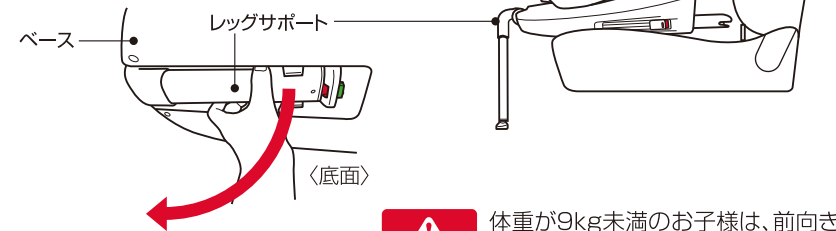
ISOFIX取付金具に、ISOFIXガイドキャップを上下の向きに注意して取り付けてください。

※車両によっては取り付けできない場合があります。



### 4

ベースの底面に収納されているレッグサポートをベースの手前に引き出して、車両の座席に本装置を置いてください。



体重が9kg未満のお子様は、前向きでの使用はできません。決して横向きや後ろ向きの座席には取り付けしないでください。

## お子様を乗せる前に

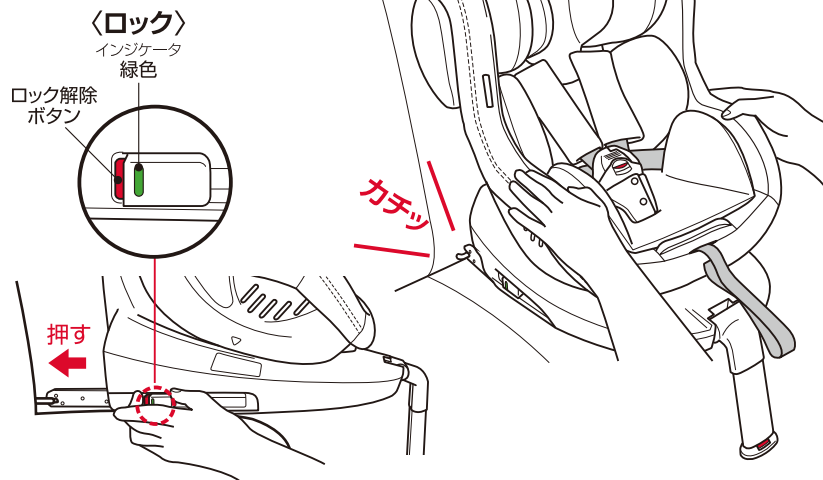
### 取り付け方法

5

ISOFIX取付金具に、左右のISOFIXコネクタの先端を合わせてから、「カチャ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが赤色から緑色に変わります。

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまで押し込んでください。確実にロックされているか確認してください。



左右のISOFIXコネクタをISOFIX取付金具に確実に差し込み、固定してください。固定されていないと重大な事故・傷害を受けるおそれがあります。

#### 補足

強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。

6

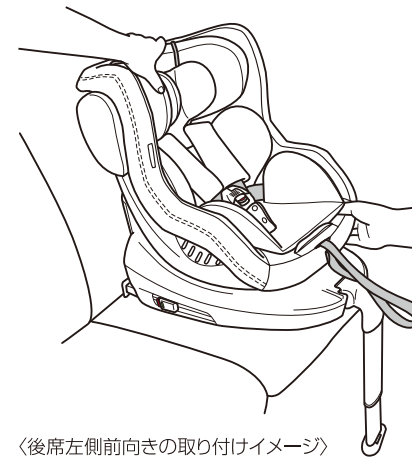
レッグサポート調節ボタンを押してロックを解除し、レッグサポートを上下させて調節します。

車両のフロアにしっかりと接地していることを確認して、ロックしてください。ぐらつきがある場合はレッグサポートを一段上げてください。

※インジケータが緑色になっていることを確認してください。

7

本装置を取り付け後に、本装置を前後に揺らして確実に固定されているか、車両の座席と本装置との間に大きな隙間ができていないか確認してください。



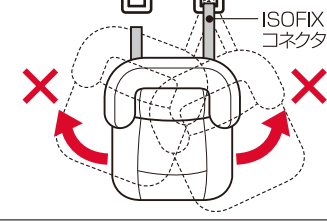
〈後席左側前向き取り付けイメージ〉

#### ●サンシェード使用

取付方法・使用方法は、P11を参照してください。

#### ⚠注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり左右に揺ると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。

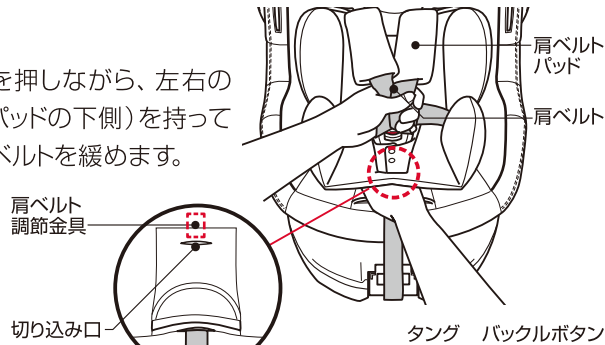


# お子様の乗せ方・降ろし方

## お子様の乗せ方

1

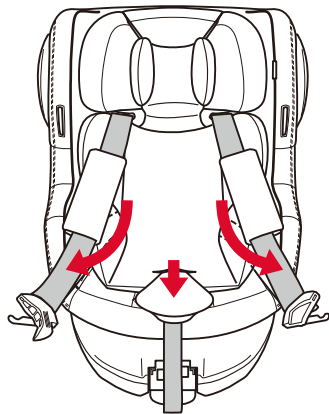
肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。



2

バックルパッドを引き下げ、バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除します。

肩ベルトを左右に開き、バックル・バックルパッドを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。



**注意**

左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

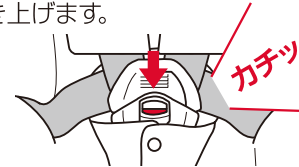
**補足**

バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

3

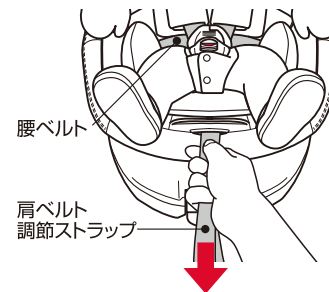
バックルが、お子様の股の間に収まるように深く座らせます。

左右のタングを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込み、バックルパッドを引き上げます。



4

腰ベルトに緩みがないことを確かめてから、肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張って、肩ベルトを締め、お子様を拘束します。



**警告**

バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことで、確実に固定されていることをご確認ください。

**注意**

肩ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。タングの接合部に強い力を加えると破損するおそれがあります。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

**補足**

肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

## お子様の降ろし方

肩ベルト調節金具を押して肩ベルトを緩めます。

バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。

お子様の腕を肩ベルトに引っかからないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。

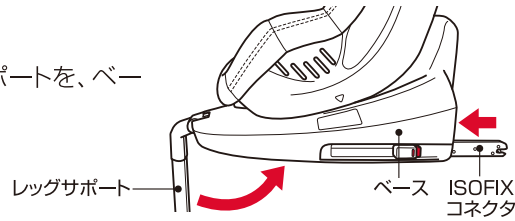


# お手入れのしかた

## カバー・パッド類の取り外し方

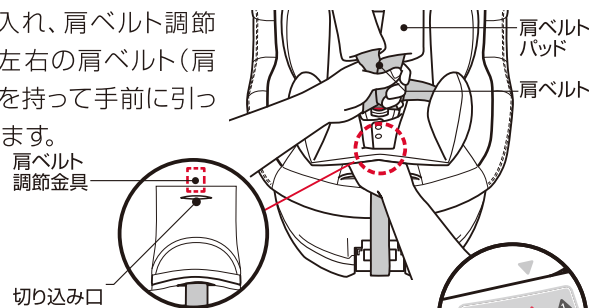
1

ISOFIXコネクタ・レッグサポートを、ベース内に収納します。



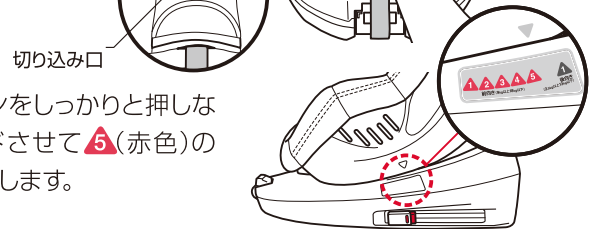
2

切り込み口から指を入れ、肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。



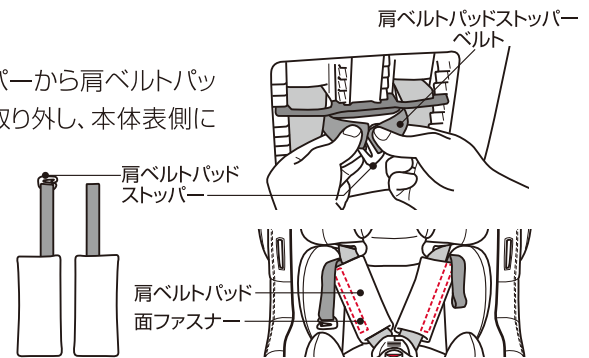
3

リクライニングボタンをしっかりと押しながら、本体をスライドさせて **5** (赤色) の位置にリクライニングします。



4

肩ベルトパッドストッパーから肩ベルトパッドストッパーベルトを取り外し、本体表側に引き出します。



肩ベルトパッド内側の面ファスナーを外し、肩ベルトパッドを取り外します。

25

5

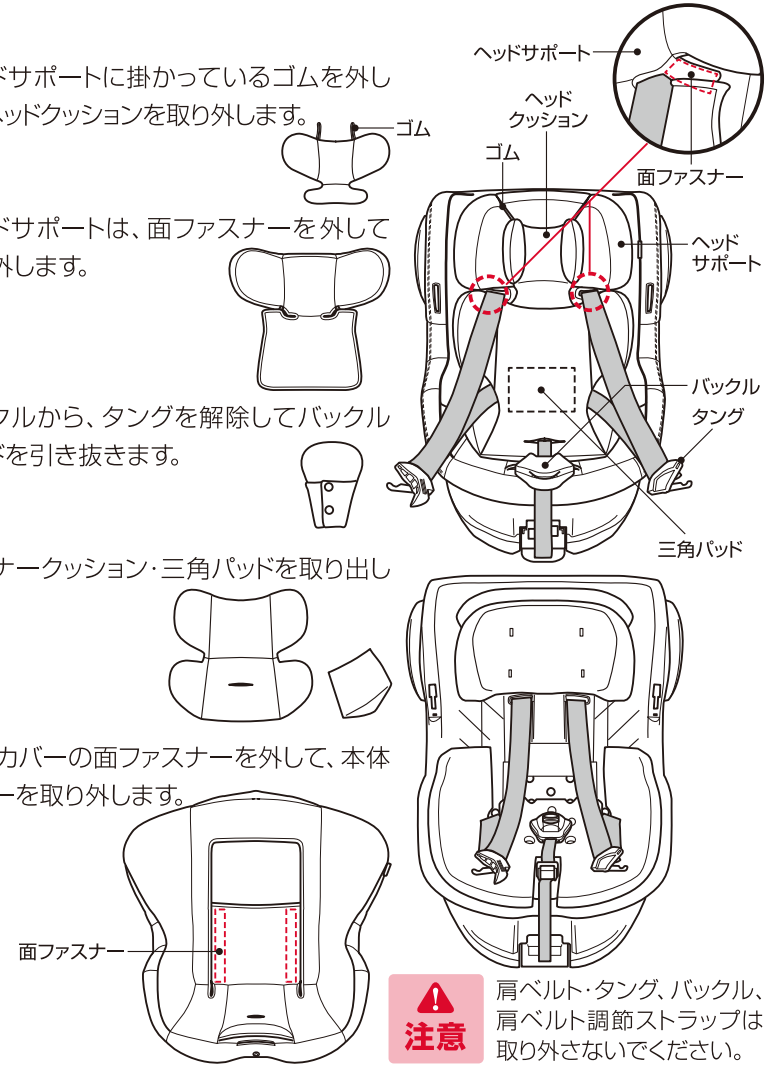
ヘッドサポートに掛かっているゴムを外して、ヘッドクッションを取り外します。

ヘッドサポートは、面ファスナーを外して取り外します。

バックルから、タングを解除してバックルパッドを引き抜きます。

インナークッション・三角パッドを取り出します。

本体カバーの面ファスナーを外して、本体カバーを取り外します。



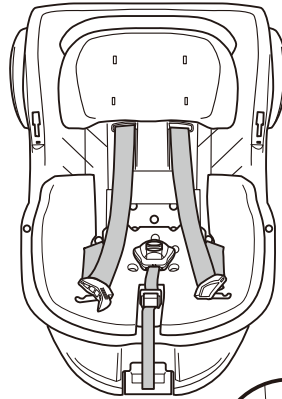
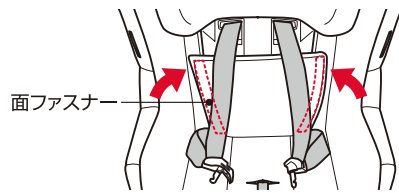
26

# お手入れのしかた

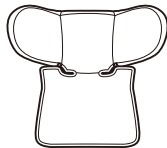
## カバー・パッド類の取り付け方

1

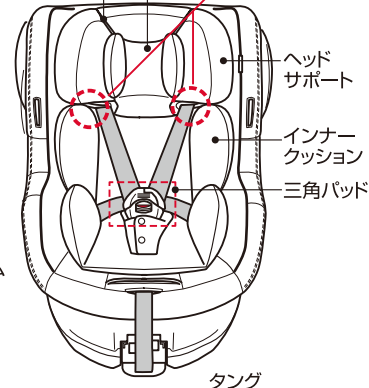
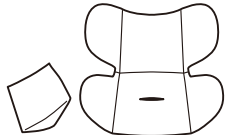
本体カバーを取り付け、面ファスナーで固定します。



ヘッドサポートを取り付け、面ファスナーで固定します。



三角パッド・インナークッションを取り付けます。



ヘッドクッションのゴムを、ヘッドサポートに掛けて取り付けます。



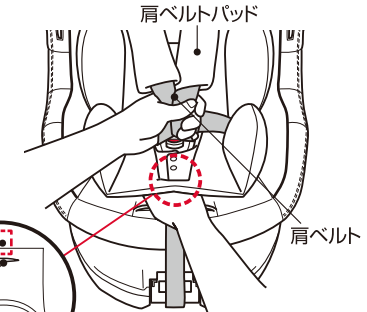
バックルパッドをバックルに取り付け、左右のタングを合わせてバックルにセットします。



27

2

切り込み口から指を入れ、肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。

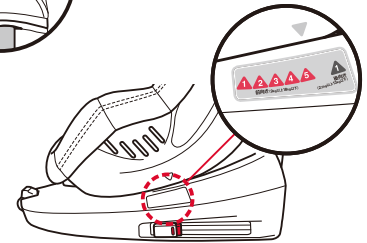


肩ベルト調節金具

切り込み口

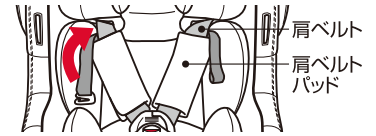
3

リクライニングボタンをしっかりと押しながら、本体をスライドさせて△5(赤色)の位置にリクライニングします。



4

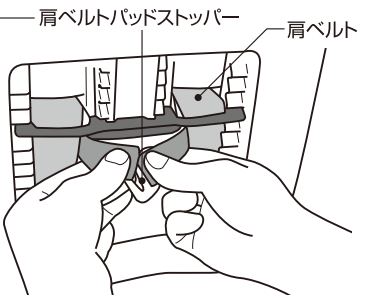
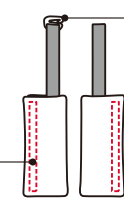
左右の肩ベルトパッドストッパーベルトを、本体表側から背面に肩ベルトの下側に通して取り付けます。



肩ベルトパッドは肩ベルトを通し、面ファスナーで固定して取り付けます。

面ファスナー

面ファスナー



**注意**

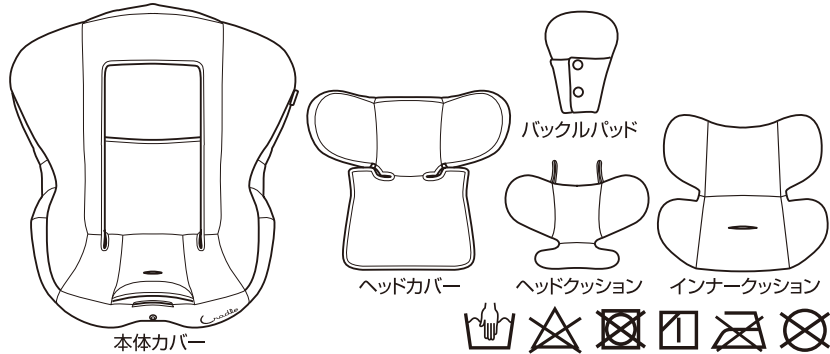
左右の肩ベルトパッドストッパーベルトは、必ず肩ベルトの下側に通してください。

28

## 各部のお手入れ

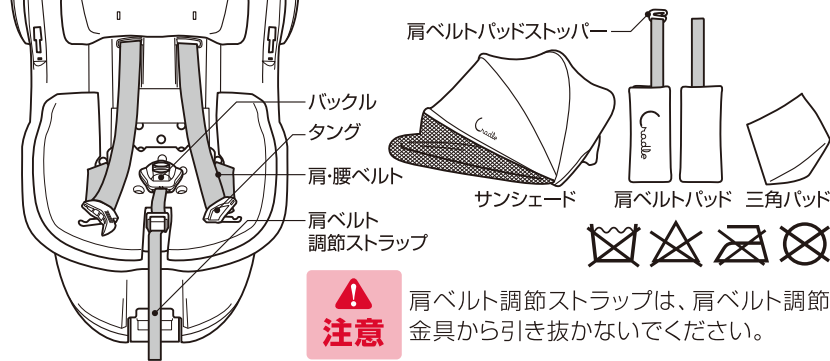
### カバー・パッド・クッション

- 中性洗剤を使い、押し洗いしてください。 ●アイロンがけはしないでください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。 ●脱水機・乾燥機等は使用せず、タオル等で水分を十分取り、風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。 ●脱水機・乾燥機等は使用せず、タオル等で水分を十分取り、風通しのよい日陰で干してください。



### 本体・ベルト・バックル等

- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- 肩ベルトパッドストッパー、バックル・タングに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



**注意** 肩ベルト調節ストラップは、肩ベルト調節金具から引き抜かないでください。

## 保証規定

- ①本製品の品質保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
  - ②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
  - ③保証期間内でも、次の場合は保証対象外とさせていただきます。
    - フレームおよびプラスチック部品の自然劣化による変色。
    - 縫製部品の傷ややぶれ、変色。
    - 天災地変や、事故などによる故障や損傷。
    - 有償修理時に要する発送費。
    - 保証書および販売証明書のご提示がない場合。
    - 部品の紛失。
    - 一般家庭以外で、業務などに使用されて故障した場合。
    - 間違った使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
    - 保証書に製品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名のご記入がない場合や、字句を書き換えられている場合。
  - ④原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。また、パーツ欠品・加工不良のものを除き保証いたしかねます。
  - ⑤製品の故障・損傷から派生する間接的な損傷や損害は、保証の対象外となります。
  - ⑥事故や落下等で強い衝撃を受けた製品は、保証の対象外となります。
  - ⑦保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
  - ⑧ご購入、ご購入で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
  - ⑨本保証は保証書記載欄の販売店から、お買い上げ日にご購入されたお客様(贈答品の場合は、保証書記載欄の販売店からお買い上げになられたお客様から贈答された方)にのみ有効です。第三者から譲り受けた場合(リサイクルショップやネットオークション等含む)、使用履歴を確認できない場合は、本保証は適用されません。
  - ⑩この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。
- ※製造が終了してから3年経過した製品や、必要部品の在庫がなくなった場合等、すでに修理対応ができない製品につきましては修理をいたしかねることがあります。  
 ※保証期間内であっても、不具合のある箇所によっては修理ができない場合があります。  
 ※本保証は事前の通知なく変更される場合があります。

## 保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入いただき、レシートまたは販売証明書(ご購入年月日・販売店がわかるもの)と一緒に大切に保管してください。

製品名	クレイドル・オーカ クルターンプライムII			故障内容記入欄	
	お買い上げ年月日	年	月		日
お客様	お名前	TEL			
	ご住所	保証期間 お買い上げ日より1年間			
販売店	店名	TEL			
	住所				

- 万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
- ご提供いただいた個人情報、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
- 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- ※品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。